

松江市史 別編1 松江城

目次

口絵

発刊にあたって

目次

凡例

松江城城郭呼称概念図、松江城建物呼称概念図

序章 概観と本編の構成

第一節 別編「松江城」の執筆にあたって……………2

編集方針と構成／調査と研究の進展／まちづくりと将来への展望

第二節 日本の城と松江城……………4

山城の出現／慶長の築城ラッシュ／堀尾吉晴の築城

第三節 松江城の歴史概観……………15

松江城築城以前／松江城の築城／城下町の造成と変遷／明治維新と松江城の売却／二度の大修理／天守国宝指定と三つの取り組み

第一章 松江城の築城と整備

第一節 堀尾氏の入国と富田城の改修……………22

一 堀尾氏の出雲入国……………22

「出雲国図」に描かれた古城／堀尾氏と関ヶ原合戦

二 富田城の歴史……………24

三 富田城の構造……………25

四 堀尾氏の富田城改修……………27

吉川広家による第二次改修

第二節 領内諸城の改修と破城……………29

一 堀尾氏の出雲支配と支城……………29

松江築城

二 三刀屋城……………31

三刀屋城

三 赤名瀬戸山城……………33

瀬戸山城の歴史／瀬戸山城下の構造／支城としての瀬戸山城

四 富田城……………37

富田城

五 三沢城と亀嵩城……………39

亀嵩城の歴史と構造／三沢城の歴史と構造／亀嵩古城とは

六 隠岐支配の城……………43

隠岐の山城

七 「正保城絵図」に描かれた松江城天守……………44

「正保城絵図」とは／「正保城絵図」に描かれた松江城天守

第三節 堀尾氏の城郭普請……………50

一 松江城築城物語……………50

『高根県史』にみる「松江城築城物語」／近世・近代の文献史料との比較検討／一次史料にみる築城期の松江／「松江城築城物語」の評価

二 松江城周辺の山城跡……………58

末次城／荒隈城／白鹿山城岩跡群

三 城地の選定と築城経過……………65

松江築城の経緯

四 城郭の縄張り	69	二 石垣の刻印と墨書	145
五 慶長期、西国外様大名の築城	84	三 石材の刻印と墨書	145
六 松江城の検討	93	四 堀尾期の石垣からみた松江城	150
第四節 松江城の空間表現	94	石垣の特徴の背景／場所による偏差とランドデザイン	
一 〈城山〉という存在感	94	三 天守をはじめとする城郭施設の推移	158
近世城郭であることの意義／荒隈山と亀田山の比較／城山に託されたもの／城郭の潜在性について		一 松江城の築城とその後の推移	158
二 松江城の表裏と方向性	99	二 文献を通して見る松江城城郭施設の推移	158
城郭の空間構成と曲輪／豊臣大坂城と松江城の関係／松江城の曲輪の個性とは／城郭の向きと象徴性の問題／松江城をめぐる表裏の感覚／城郭空間の正面性について		堀尾氏・京極氏の時代／松平氏の時代	
三 城と郊外をめぐる空間設計	107	三 城郭図を通して見る松江城の推移	160
松江城という空間の構想／松江の座標系が表す意味／築城のための座標系の設定／空間設計の軸線を見立てる		「堀尾図」／「京極図」／「出雲国松江城絵図」／「御城内絵図面」／堀尾期の松江城／京極期の松江城／正保期の松江城／享保期の松江城	
第五節 元和・寛永期の松江城	115	第四節 城郭施設推移の特色	167
元和・寛永期の築城		第二節 松江城天守	168
第二章 松江城の石垣	120	一 天守の創建	168
第一節 石材とその産地	120	二 天守の特徴	170
一 石材のもとになった岩石	120	三通し柱	173
二 石垣をつくる石材とその起源	121	四 包板	178
石材1／石材2／石材3／石材4		五 帯鉄（鉄輪）	180
三 松江城石垣の石材の分布	126	六 天守の屋根および瓦	182
二之丸東部・A／B／中曲輪・C／F／本丸の石垣・G／K・Q・R／腰曲輪の石垣・L／P／天守台の石垣・S／二之丸南東部の石垣と石墨・T・U・V		七 松江城天守の修復に関する検討	185
四 石垣の場所および年代と石材の変遷	130		
		第二章 石垣の構造と改修	131
		第一節 石垣の概観——構築場所と特徴——	131
		石垣の時期変化	
		二 様々な石垣——構築と改修——	133
		近現代の修理石垣／江戸時代の史料からみた石垣の修理／江戸時代に積まれた新様式の石垣／堀尾氏築城期の石垣／石垣からうかがえる曲輪の改造	
		第三章 松江城の城郭施設	150
		第一節 天守をはじめとする城郭施設の推移	158
		一 松江城の築城とその後の推移	158
		二 文献を通して見る松江城城郭施設の推移	158
		堀尾氏・京極氏の時代／松平氏の時代	
		三 城郭図を通して見る松江城の推移	160
		「堀尾図」／「京極図」／「出雲国松江城絵図」／「御城内絵図面」／堀尾期の松江城／京極期の松江城／正保期の松江城／享保期の松江城	
		第四節 城郭施設推移の特色	167
		第二節 松江城天守	168
		一 天守の創建	168
		二 天守の特徴	170
		三通し柱	173
		四 包板	178
		五 帯鉄（鉄輪）	180
		六 天守の屋根および瓦	182
		七 松江城天守の修復に関する検討	185

八	初期松江城天守に関する復原的考察	187
	「正保城絵図」の一つ「出雲国松江城絵図」に描かれた天守の描写について の検討／天守初重の比翼千鳥破風の痕跡／天守四階の唐破風出窓お び千鳥破風の痕跡／初期松江城天守の復原的検討／今後の検討課題	
第三節	本丸・二之丸および周辺の城郭施設とその推移	193
一	基礎史料について	193
二	「竹内右兵衛書つけ」に見る松江城城郭施設	194
	本丸／二之丸／外曲輪（二之丸下ノ段）／新御屋敷之内（上御殿）	
三	記録史料を対比して見る松江城城郭施設の推移	201
	「御城内惣間敷」（史料B）について／「御城内惣間敷」（史料B）に見る 周辺の城郭施設	
四	外曲輪および後曲輪の城郭施設について	204
	中原口柵門とその周辺／後曲輪	
五	発掘調査の成果	208
	調査に至る経緯／本丸／二之丸／外曲輪（二之丸下ノ段）／外曲輪（馬 溜）／北之丸（出丸）／門と橋／勢溜（大手前）／腰曲輪	
第四節	三之丸の推移と基本構成	219
一	記録を通して見る三之丸の推移	219
	網隆の時代（一六六六～一六七五）／網近の時代（一六七五～一七〇四）／ 吉透の時代（一七〇四～一七〇五）／宣維の時代（一七〇五～一七三二）／ 宗衍の時代（一七三二～一七六七）／治郷の時代（一七六七～一八〇六）／ 江戸時代後期（一八〇六～一八六八）	
二	絵図面を通して見る三之丸の推移	223
	「御三丸御指図三枚之内」／「御城内絵図面」／「三ノ丸御殿間取図」／ 「安政三辰四月改三丸惣御絵図面」	
三	三之丸の基本構成	224
	表向きの空間と奥向きの空間／建物の変遷	
四	藩主の住まいとしての三之丸御殿	230
	三之丸の空間構成／網隆以降の三之丸／三之丸の空間構成／三之丸の特色	

第四章 松江城下町の造成

五	御花畑と御鷹部屋	234
	御花畑／御鷹部屋	
六	発掘調査の成果（三之丸（現島根県庁敷地））	240
	北面の堀石垣／西面の堀石垣／南面の堀石垣／西部の遺構（池跡）／三之 丸之内	
第一節	造成以前の自然環境	244
一	これまでの調査	244
	研究史／松江平野の成り立ち	
二	松江城下町北東部	245
	地下断面図と地形の発達／築城直前の土地利用と耕作	
三	松江城下町東西の「潟湖」	247
	東の「潟湖」／「松江潟」調査／「松江潟」から「松江湖」、さらに「水田」 を経て現在に／（西の「潟湖」）「法吉坡」の調査／「古法吉坡」と「法吉 潟（内）」、「法吉坡」を経て「ふけ田」に	
四	松江城下町造成前の景観	251
	二つの鳥瞰図／床几山からの眺望	
五	縄文時代後期の松江平野	252
	松江平野北部の景観	
第二節	城下町の造成	253
一	松江城下町造成の謎	253
	松江城下町造成の謎	
二	松江城下町の地質と盛土の概要	254
	松江平野の基本層序／盛土でできた城下町	
三	土質調査地点および項目	254
	調査地点／採取試料／試験項目	
四	土質調査結果	256
	自然含水比・間隙比／粒度分布工学的分類／締固め特性	

五 宇賀山の伝承の検証 258
 宇賀山の開削／宇賀山の土の盛土・埋土／宇賀山の土の行方

六 築城後の城下町造成 260
 障子堀とその埋土／洪水と造成(高上げ)／雑賀町の造成／圧密沈下と浸水

第五章 松江城下の都市と建築

第一節 松江城下の都市構造

一 堀尾期の松江城下町 ―その空間構造と景観演出― 264
 松江城下町の基本構成／松江城下町の建設過程／松江城下町的设计手法

二 武家屋敷の特徴とその推移 270
 十八世紀中頃の「松江城下絵図」／十九世紀中頃の「松江城下絵図」／「武家屋敷明細帳」

三 武家地における屋敷替えと「屋敷方」 273

四 近世中・後期の松江城下 275
 十八世紀中頃の松江城下／禄高別の屋敷地の分布／屋敷面積にみる松江城下／十九世紀中頃の松江城下

五 近世中期～後期における城下内部の空間的変容 279
 空地の減少と屋敷の細分化／松江藩の家臣団構成／家臣数の増加と家臣団構成の変化／松江城下武家地の特色

六 雑賀町の形成と基本構成 286
 足軽町雑賀町の形成／雑賀町と鉄炮町の変貌／足軽の総数と役割の變化／雑賀町の基本構成／雑賀町の足軽屋敷

第二節 町人地と寺社地

一 町人地の変遷 293
 城下町成立期の町人地／元禄期町人地の拡張と石橋町の開発／江戸中期町人地の開発／江戸後期町人地の開発／町人地地割の変化／職業構成

二 安永期白濁の都市空間 296
 「松江白濁町絵図」に見える各町の性格／「松江白濁町絵図」に見える町家の建築構成

三 町人地の景観 301

四 寺社地の構成 304
 寺町以前考／寺町の変遷

第三節 松江藩御作事所と御大工の働き 309
 一 松江藩御作事所 309
 御作事所の所在／御作事所の組織形態とその変遷／御作事所の陣容／御作事所の員数とその推移／御作事所の特色

二 「城普請」とその役割

「城普請」の系譜／奥谷の城普請町(谷)／「城普請」の役割 314

三 松江藩御大工とその動向 317
 寛永十五年召抱御大工とその系譜／御大工並の召抱／享保三年召抱御大工並とその推移／「松江藩列士録」に見える御大工の働き／竹内有兵衛とその仕事

四 御作事所が関わった作事 326
 五 松江藩御大工に伝わる建築関連図面 330
 山村氏と「山村氏寄贈資料」

第四節 松江藩の諸建築と構築物

一 武家屋敷 333
 上・中・下屋敷を持つ者／上級武家屋敷(三谷家)／中級武家屋敷(氏家)／下級武家屋敷(雑賀足軽宅見取図)

二 町屋 338
 松江の町割り／町人の住まい

三 橋梁、そのほかの構築物 342
 松江大橋の歴史／松江亀田山千鳥城取立之古説／代々の大橋／松江城下の橋／天神橋ほか

第五節 松平不昧の茶室

一 不昧はどのような茶室をつくらうとしたのか 348

二 「松平不昧伝」に見る「好みの茶室」 349

三 大崎園の茶室 358

四 「大円庵会記」に見る不昧の茶室 365

五 不昧が好んだ茶室 371

第六章 地下に眠る城下町松江

第一節 松江城下町の建設

- 一 松江城下町の地層と立地環境……………374
- 二 松江城下町の構造……………375
- 三 武家屋敷地の構造……………377

第二節 武家屋敷地の発掘調査成果

- 一 殿町での調査 松江歴史館敷地……………380
- 堀尾期／京極期／松平期／松江の武家屋敷
- 二 母衣町での調査 松江地方裁判所敷地……………391
- 堀尾期／京極期から松平期
- 三 南田町での調査……………397
- 入り堀より東の屋敷／堀と土手

第三節 町人地の発掘調査成果

- 一 松江城下町の町人地の構造……………407
- 末次／白湯
- 二 米子町の町屋……………410
- 町屋の復元／町屋からの出土遺物／城下町を横断した発掘調査

第七章 歴史遺産としての松江城

第一節 松江城と近代の試練

- 一 明治初年の城郭事情……………416
- 城郭の近現代史の可能性／明治維新後の城郭観と政策／明治六年の全国城郭処分
- 二 松江城の危機と保存への道……………419
- 旧城の保存と博覧会の開催／松江城の処分と天守の保存／明治の城下・旧城の景況／城内の整備と公園化の端緒
- 三 松江城天守の修理……………425
- 明治の天守保存と天守補修の動き／明治二十七年の天守修繕／昭和初期

の松江城（国宝指定と天守の調査）／昭和の解体修理／城戸久の「天守の創建と寛永修理」

第二節 松江市民と松江城

- 一 ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）と明治の面影……………440
- ラフカディオ・ハーンと松江／松江城の処遇と払い下げ／大橋の開通、松江城の印象
- 二 近代の市民生活とともに……………444
- 城山界隈で起こったこと／松江市民の夢とともに歩む／市民の松江城となる道のり／戦後、新しい時代への出発

第三節 明治以降の松江城の空間的変容

- 一 松江城山の変遷……………449
- 明治・大正時代／昭和時代（戦前）／昭和二十六～四十四年／昭和四十五～平成二十二年／平成二十三年～現在
- 二 松江城周辺の変容……………457
- 初代県庁舎の時代…明治五～十二年／二代目県庁舎の時代…明治十二～四十二年／三代目県庁舎の時代…明治四十二～昭和二十年／四代目県庁舎の時代…昭和二十～三十四年／五代目県庁舎周辺整備計画…昭和三十四年～現在

第四節 松江城内の近代建築

- 一 城内の変化……………463
- 廃城を免れた松江城／博覧会の開催／城址の公共的利用／城址公園化の動き／城址に設けられた施設／幻に終わった神国大博覧会開催計画
- 二 松江市工芸品陳列所（興雲閣）の建築……………467
- 遅れて現れた擬洋風建築／松江市工芸品陳列所（興雲閣）の建設と設計者／興雲閣建築の意義
- 三 松江神社、松江護国神社……………470
- 移転された松江神社／松江護国神社
- 四 三之丸周辺の近代建築推移と戦後の現代建築……………472
- 県庁舎とそのほかの現代建築

第八章 絵図資料

絵図資料 1 出雲国図／絵図資料 2 堀尾期松江城下町絵図／絵図資料 3 寛永年間松江城家敷町之図／絵図資料 4 出雲国松江城絵図／絵図資料 5 松江城正保年間絵図／絵図資料 6 松江城及城下古図／絵図資料 7 松江城下絵図／絵図資料 8 雲州松江（乗命）／絵図資料 9 諸国当城之図松江／絵図資料 10 出雲国松江城之絵図／絵図資料 11 松江城郭古図／絵図資料 12 出雲国松江城（諸国城郭修復図）／絵図資料 13 松江城郭古図／絵図資料 14 出雲国松江本城図／絵図資料 15 御城内絵図面／絵図資料 16 御本・二・三丸御花畑共略絵図面扣／絵図資料 17 城郭図に描かれた天守／絵図資料 18 御本丸二ノ御丸三の丸共三枚之内／絵図資料 19 松江城縄張図／絵図資料 20 御三丸御指図三枚之内／絵図資料 21 御天守上ヨリ下迄地絵図面／絵図資料 22 式丸御書院御広間絵図／絵図資料 23 御月見御殿絵図／絵図資料 24 三ノ丸御殿間取図／絵図資料 25 安政三辰四月改三丸惣御絵図面／絵図資料 26 三助様御屋敷絵図／絵図資料 27 御花畑南 三助様御屋敷絵図／絵図資料 28 若殿様御殿絵図面／絵図資料 29 御立山惣絵図／絵図資料 30 御立山之内楽山御茶屋絵図／絵図資料 31 三谷家上屋敷絵図／絵図資料 32 有澤権五郎屋敷絵図／絵図資料 33 脇坂十郎兵衛屋敷絵図／絵図資料 34 黒澤家屋敷絵図／絵図資料 35 1 茶室図（妙喜庵絵図）／絵図資料 35 2 茶室図（妙喜庵絵図）／絵図資料 36 旧松江城図面／絵図資料 37 松江城山公園設計図／絵図資料 38 松江城測量図／絵図資料 39 松江城および周辺の平面実測図

第一節 絵図解説

松江城関係図の概要／松江城関係図の所在調査／松江城関係図の分類／松江城関係図のそれぞれの特徴

第二節 絵図解題

一 城郭図
1 出雲国図／2 堀尾期松江城下町絵図／3 寛永年間松江城家敷町之図／4 出雲国松江城絵図／5 松江城正保年間絵図／6 松江城及城下古図／7 松江城下絵図／8 雲州松江（乗命）／9 諸国当城之図松江／10 出雲国松江城之絵図／11 松江城郭古図／12 出雲国松江城（諸国城郭修復図）／13 松江城郭古図／14 出雲国松江本城図／15 御城内絵図面／16

二 建物図
御本・二・三丸御花畑共略絵図面扣／17 城郭図に描かれた天守／18 御本丸二ノ御丸三の丸共三枚之内／19 松江城縄張図

二 建物図
20 御三丸御指図三枚之内／21 御天守上ヨリ下迄地絵図面／22 式丸御書院御広間絵図／23 御月見御殿絵図／24 三ノ丸御殿間取図／25 安政三辰四月改三丸惣御絵図面／26 三助様御屋敷絵図／27 御花畑南 三助様御屋敷絵図／28 若殿様御殿絵図面／29 御立山惣絵図／30 御立山之内楽山御茶屋絵図／31 三谷家上屋敷絵図／32 有澤権五郎屋敷絵図／33 脇坂十郎兵衛屋敷絵図／34 黒澤家屋敷絵図／35 1 茶室図（妙喜庵絵図）／35 2 茶室図（妙喜庵絵図）／36 旧松江城図面／37 松江城山公園設計図／38 松江城測量図／39 松江城および周辺の平面実測図

第九章 松江城下町遺跡

第一節 松江城下町遺跡の概要

第二節 城下町造成以前の松江

一 水田跡
二 低湿地の堆積層や繁茂するコケ類
三 中世の遺物
第三節 城下町造成の開始
一 素掘りの大溝
区画境大溝／屋敷境大溝

二 堀
三 土手
四 屋敷地の造成（鳥状整地）
五 鍛冶関連の遺構と遺物
六 製材関連の遺構と遺物
第四節 堀尾氏の時代
一 絵図の北屋敷（堀尾采女屋敷）の調査
二 絵図の南屋敷（堀尾右近屋敷）の調査

三	絵図の中級家臣屋敷の調査	560
四	絵図の空白地部分の調査	561
第五節	京極氏の時代	562
一	「佐々九郎兵衛」銘木簡が出土した土坑	562
二	堀の消失	562
三	屋敷境溝の消滅	564
第六節	松平氏の時代	564
一	大橋家与力屋敷の調査	564
二	松平前期の一括廃棄土坑	565
三	松平後期の一括廃棄土坑	566
第七節	そのほかの城下町遺跡	568
一	町屋（米子町）の調査	568
二	御船屋跡（東本町）の調査	569
三	外堀石垣	571
四	米子橋橋台	571
第十章	石材・石垣・瓦調査資料	
第一節	石垣石材の分類と帯磁率に関する資料	574
一	松江市周辺の地質と岩石	574
二	火山岩の分類と化学組成	575
三	岩石の構成鉱物と岩相	576
四	岩石の記載と帯磁率	577
第二節	石垣修理に伴う構造調査	580
一	天守台	580
	江戸時代の史料／昭和修理時の調査／天守台石垣の構造	
二	二之丸東側高石垣	587
	石垣の概要／石垣修理と調査の概要	
三	中曲輪南端石塁	589

四	本丸武具櫓下石垣	590
	石垣の概要／石垣修理と調査の概要	
第三節	主要石垣の構造	593
一	本丸一ノ門北脇石垣	593
二	二之丸南東高石垣	594
三	中曲輪東辺石垣	594
四	外曲輪（二之丸下ノ段）東辺石垣	595
五	二之丸東側高石垣	596
六	二之丸月見櫓跡下石垣	597
七	二之丸南廊下橋北詰石垣	598
八	本丸祈禱櫓下石垣	599
第四節	刻印と墨書	600
一	種類と分布	600
	刻印と墨書／刻印の種類／墨書／刻印・墨書の分布	
二	中曲輪南端石塁の分銅文	606
	昭和四十年代前半～五十年代前半の調査／石塁の発掘調査と修理工事／その後の調査の進展／本格的な刻印調査を継続	
第五節	松江城の瓦	607
一	これまでの調査研究	607
二	松江城軒瓦の型式分類	607
	軒丸瓦／軒平瓦	
三	富田城跡出土軒瓦の型式分類	610
	軒丸瓦／軒平瓦	
四	松江城と富田城跡の軒瓦の年代	612
	松江城築城期の軒瓦／堀尾期の富田城の軒瓦／京極氏以降の松江城の軒瓦／おわりに	

第十一章 文献史料

第一節 文献史料解説・解題

一 文献史料解説 630

二 文献史料解題 631

一 久代景備書状／二 堀尾氏奉行人連署安堵状写／三 堀尾氏奉行人連署安堵状写／四 別火祐吉誓文／五 墨書頭如上人真影図裏書／六 祈祷札／七 瑞応寺棟札写／八 越後頭宛女房書状／九 堀尾古記／一〇 屋敷方勤之様子申送之覚／一一 竹内右兵衛書つけ／一二 御城内惣間数／一三 御作事所御役人帳／一四 博覧会稟告／一五 (参考) 雲州松江城之縁起／一六 (参考) 雲州松江城之事書／一七 (参考) 小瀬甫庵由緒書／一八 (参考) 仁多郡中湯野村運龍山覚融寺書出帳写／一九 (参考) 松江亀田山千鳥城取立之古説／二〇 (参考) 森羅萬象／二一 (参考) 千鳥城の築造とその城下

第二節 文献史料

一 久代景備書状 (大関家文書〔黒羽芭蕉の館蔵〕) 638

二 堀尾氏奉行人連署安堵状写 (阿羅波比神社文書〔東京大学史料編纂所影写本〕) 639

三 堀尾氏奉行人連署安堵状写 (阿羅波比神社文書〔宝暦十四甲申六月扣〕) 639

四 別火祐吉誓文 (千家文書〔旧島根県史編纂資料〕〔大日本史料十二之二二〕) 639

五 墨書頭如上人真影図裏書 (西光寺蔵) 640

六 祈祷札 (松江歴史館蔵) 640

七 瑞応寺棟札写 (須田主殿筆写〔松江歴史館蔵〕) 641

八 越後頭宛女房書状 (平林家文書〔八束郡誌〕) 641

九 堀尾古記 (堀尾秀樹家蔵) 642

一〇 屋敷方勤之様子申送之覚 (中国五県土地・租税資料文庫〔広島大学図書館蔵〕) 658

一一 竹内右兵衛書つけ (松江歴史館蔵) 662

一二 御城内惣間数 (雲州松平家文書〔国文学研究資料館蔵〕) 668

一三 御作事所御役人帳 (野津敏夫家蔵) 674

一四 博覧会稟告 (大野家文書〔松江歴史館蔵〕) 677

一五 (参考) 雲州松江城之縁起 (万寿寺文書〔松江市誌〕) 678

第十二章 松江城伝来資料

一六 (参考) 雲州松江城之事書 (円成寺蔵) 679

一七 (参考) 小瀬甫庵由緒書 (加越能文庫〔名家由緒伝〕〔金沢市立玉川図書館近世史料館蔵〕) 681

一八 (参考) 仁多郡中湯野村運龍山覚融寺書出帳写 (旧島根県史編纂資料 近筆写編二五二) (島根県立図書館蔵) 682

一九 (参考) 松江亀田山千鳥城取立之古説 (島根県立図書館蔵) 683

二〇 (参考) 森羅萬象 (大野家文書〔松江歴史館蔵〕) 688

二一 (参考) 千鳥城の築造とその城下 (郷土資料 島根叢書 第一篇) 689

第一節 伝来資料解説

第二節 祈祷札

「奉誦誦如意珠經長栄処」 祈祷札 / 「奉轉讀大般若經六百部武運長久処」 祈祷札 / 祈祷札の墨書と宗教的背景

第三節 鎮宅祈祷札 711

第四節 鎮物 713

祈祷札 / 槍 / 玉石

第五節 鎮物・祈祷札の梵字解説 715

第六節 松江城天守雛形 716

第七節 木造銅板貼鯨 717

右側の鯨 / 左側の鯨 / 木造銅板貼鯨の特徴

第八節 富の刻印のある部材 720

「分銅文に富」の刻印のある部材

第九節 墨書資料 722

第十節 天守出土の塩札 727

一 塩札の発見に至る経緯 727

二 塩札の概要 728

I類 / II類

三	塩札と塩の生産	730
四	天守出土塩札の特徴	732

第十一節	道具瓦	732
------	-----	-----

一	鯨瓦	732
	鯨瓦1／鯨瓦2	732

二	鬼瓦	735
	鬼瓦1／鬼瓦2／鬼瓦3／鬼瓦4／鬼瓦5／鬼瓦6／鬼瓦7	735

三	鳥衾瓦	737
	鳥衾瓦1／鳥衾瓦2／鳥衾瓦3／鳥衾瓦4／鳥衾瓦5	737

四	軒丸瓦・棟込瓦	737
	軒丸瓦1／軒丸瓦2／棟込瓦1	737

五	刻印瓦	738
	刻印瓦1／刻印瓦2／刻印瓦3／刻印瓦4／刻印瓦5／刻印瓦6	738

六	金物類	739
	金物類1／金物類2／金物類3／金物類4／金物類5／金物類6／金物類7／金物類8／金物類9	739

第十二節	天守地階保管の五輪塔・宝篋印塔	740
------	-----------------	-----

第十三節	「御廣間」銘の楽山手水鉢	741
------	--------------	-----

第十三章 写真資料

写真解説	879
------	-----

一	松江城天守古写真(明治初年から明治二十七年まで)	879
---	--------------------------	-----

二	絵葉書、風景写真に写る松江城と城下町	880
---	--------------------	-----

三	松江城天守昭和の大修理	883
---	-------------	-----

写真資料一覧表	888
---------	-----

用語解説(五十音順)	894
------------	-----

参考文献一覧	902
--------	-----

松江市史編纂関係者名簿	908
-------------	-----

執筆分担	909
------	-----

協力者・協力機関一覧	911
------------	-----

掲載資料の所蔵者・提供者一覧	947
----------------	-----

『松江市史』付帯出版物等一覧	941
----------------	-----

(松江市ふるさと文庫・松江城研究・松江市歴史叢書・松江城調査研究集 録・松江歴史館研究紀要・松江歴史館展示図録)	19
---	----

主な松江城関係文献一覧(刊本)	19
-----------------	----

松江城関連事項編年表	8
------------	---

索引	1
----	---